

新任交通部長着任挨拶



切刀康友 交通部長

3月の定期異動により山梨県警察本部交通部長に着任しました「切刀」でございます。

山梨県交通安全協会の皆様方には、平素から交通安全活動をはじめ警察業務各般にわたり、深いご理解とご協力を賜っておりますことに対し厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年中における県内の交通事故発生状況につきましては、発生件数3,562件(前年比-633件)、負傷者数4,580人(前年比-841人)と減少しましたが、死者数は昨年と同じ37人であり、依然として悲惨な交通事故により多くの尊い命が奪われております。特に、高齢者の死者数は全死者数の約4割を占める16人で、高齢者に対する交通事故防止対策は喫緊の課題となっております。

また、昨年の飲酒運転による交通事故は記録が残っている平成12年以降で最も少ない47件という結果でありましたが、飲酒運転の根は深く、いまだに平然と飲酒運転を敢行する者が後を絶たないことから、社会全体で「飲酒運転をしない・させない・許さない」という環境を構築して、飲酒運転を根絶しなければなりません。

このような交通情勢の中、県警察では重点目標として「交通死亡事故抑止総合対策の推進」を掲げ、高齢者対策や飲酒運転根絶対策をはじめとする各種対策に全力で取り組んでおります。

「交通安全」は警察のみで達成できるものではなく、県民の皆様一人ひとりが、交通安全に対する高い意識を持つことにより安全で思いやりのある交通社会を実現できるものであります。皆様方には、悲惨な交通事故を発生させないといった気運を高め、地域ぐるみで交通事故防止活動に取り組んでいただけるよう、引き続き、ご尽力をお願い申し上げます。

結びに、交通安全協会のますますのご隆盛と、皆様方のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。

交通安全功労者表彰(関東交通安全協会連合会)

関東交通安全協会連合会は、5月15日(水)さいたま市の浦和ロイヤルパインズホテルで交通安全功労者等表彰式を開催しました。多年にわたり交通安全活動に献身的に尽力し多大な功績があった個人と団体が表彰されました。表彰は、関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長の連名による表彰と、その配偶者には、関東交通安全協会連合会長から感謝状が贈られました。

●受賞された当県の皆様(敬称略)

吉田 重治・美恵子(甲府)
三枝 三千文・春美(南アルプス)
花輪 芳信・寿子(韮崎)
内田 安雄・美紀子(北杜)
渡井 要・春江(鵜沢)
渡邊 一郎(南部)
伊丹 正則・春江(笛吹)
広瀬 美都子(日下部)
天野 三代治・君子(富士吉田)
田邊 実・とい子(大月)
上條 聡・多美子(上野原)

●優良交通安全協会

南甲府交通安全協会
南部交通安全協会



▲関東交通安全協会連合会 交通安全功労者等表彰式